

健康科学イノベーションセンターは、2013年7月26日に、グランフロント大阪（うめきた先行開発区域プロジェクト）「ナレッジキャピタル」内に健康科学の研究拠点として開設された大阪市立大学の新しいセンターです。

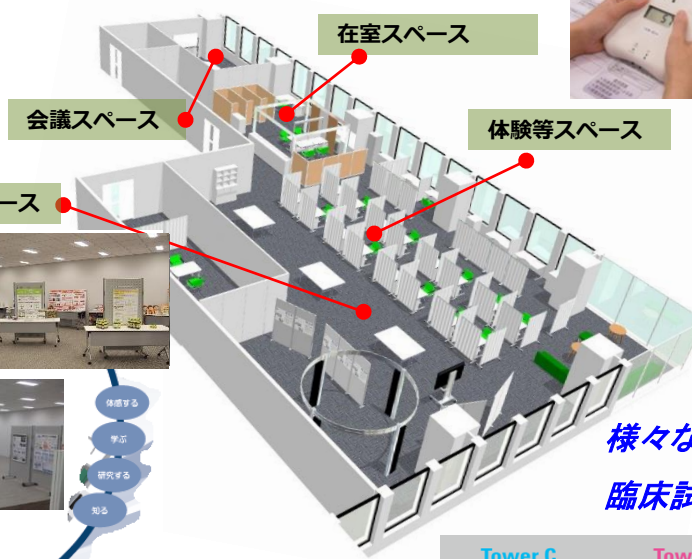
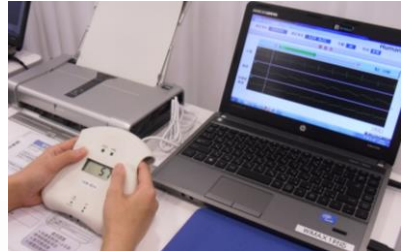


渡辺 恭良センター所長

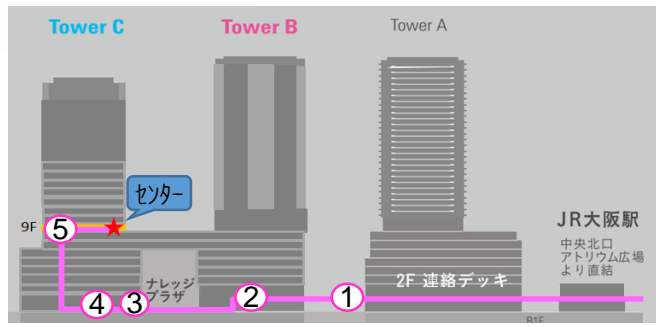
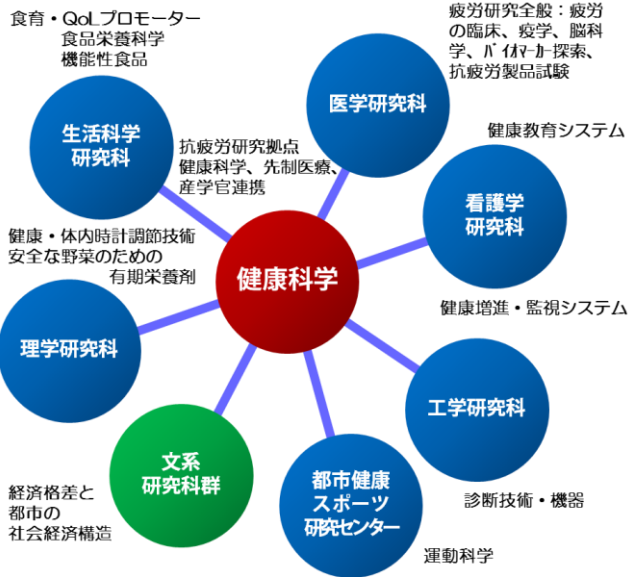
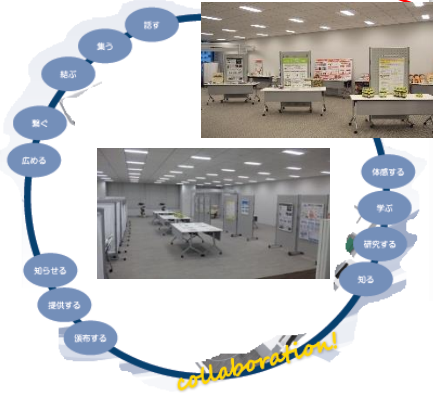
単に大学・研究機関からの健康科学に関する研究成果を披露・発信する場として運用するのではなく、「みんなで“拓く”健康科学イノベーションの“ベースキャンプ”」をスローガンに、産・学・官・医・消費者と一緒に連携できる健康科学推進拠点を創ることを目標としています。抗疲労研究を核とした健康科学領域の新たな製品・サービスの創出、研究の最先端情報の市民への発信に加えて、高度専門人材の育成を進めます。

version up!! みんなで“拓く”健康科学イノベーション“ベースキャンプ”

10:00~18:00
平日オープン



様々な企業との共同研究において、臨床試験を多数実施しています！



共同研究事例紹介

産学連携「スーパーフード創出」事業化コンソーシアムより誕生
 二つのメカニズムで元気を導くドリンク「イミダペプチド Q10」を
 5月16日「抗疲労の日」に新発売



健康科学イノベーションセンターが
 環境音源の試聴による疲労軽減効果を確認

